

## グループネットワーク

### ●関連会社案内



MIMAKI USA, INC.  
150 Satellite Boulevard, suite A,  
Suwanee, GA 30024  
<http://www.mimakiusa.com>



MIMAKI EUROPE B.V.  
Stammerdijk 7E, 1112AA Diemen,  
The Netherlands  
<http://www.mimakieurope.com>



株式会社グラフィッククリエーション  
〒141-0001 東京都品川区  
北品川5-9-41 TKB御殿山ビル  
<http://www.graphic-creation.com>



御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司  
平湖御牧貿易有限公司  
浙江省平湖市經濟開發區興平一路  
西側宏建路北側



台湾御牧股份有限公司  
台中縣潭子鄉中山路3段37號



株式会社ミマキプレジジョン  
〒389-0512  
長野県東御市滋野乙2182-3  
<http://www.mimakiprecision.co.jp/>



株式会社ウィズテック  
〒192-0903  
東京都八王子市万町1-3  
<http://www.wiztec.co.jp/>



Mimaki-nbn GmbH  
Gewerbestr. 11, 82211 Hersching,  
Germany  
<http://www.mimaki.de/>



上海御牧貿易有限公司  
上海市田林路140号16单元西101室



MIMAKI BRASIL COMERCIO E  
IMPORTACAO LTDA  
Avenida da Acimacao n. 174,  
Acimacao, Sao Paulo-SP



MIMAKI KANPHOR INDIA PRIVATE  
LIMITED  
232 Udyog Vihar, Phase IV Gurgaon,  
Haryana

### ●国内事業所案内



★本社・牧家工場 〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3  
加沢工場 〒389-0514 長野県東御市加沢1333-3  
長野開発センター 〒381-0025 長野県長野市北長池520-1  
東京支社 〒141-0001 東京都品川区北品川5-9-41  
TKB御殿山ビル  
大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-13-41  
NF江坂ビル  
札幌営業所 〒060-0032 北海道札幌市中央区北2条東1-5-2  
サニープリンス1F

仙台営業所 〒984-0825 宮城県仙台市若林区古城3-10-7  
長野営業所 〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3  
さいたま営業所 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町3-1-2  
明治安田生命大宮ビル1F  
金沢営業所 〒920-0027 石川県金沢市駅西新町2-12-6  
名古屋営業所 〒468-0052 愛知県名古屋市中天白区井口1-309  
広島営業所 〒731-0101 広島県広島市安佐南区八木1-7-25  
福岡営業所 〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚5-11-15

## 株主メモ

**事業年度** 4月1日から3月31日まで  
**定時株主総会** 毎事業年度終了後3ヶ月以内  
**基準日** 定時株主総会 3月31日  
期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ  
公告して定めた日  
**単元株式数** 単元株制度無し  
**株主名簿管理人及び** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
**特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**連絡先** 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

**公告方法** 当社ホームページ (<http://www.mimaki.co.jp>)  
に掲載いたします。ただし、電子公告によること  
ができないやむを得ない事由が生じた場合は、  
日本経済新聞に掲載いたします。  
**上場金融商品取引所** 大阪証券取引所JASDAQ (スタンダード)  
**証券コード** 6638  
**(ご注意)**  
1. 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されて  
いる口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されて  
いる証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)では  
お取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が  
口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)  
にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

# Innovation.

# Business Report 2011

2011年3月期 第36期報告書 2010.4.1-2011.3.31

代表取締役社長

野口 幹夫



代表取締役会長

池田 明

ミマキエンジニアリングは、  
インクジェットと  
カッティングの技術を柱として、  
オンデマンド生産の可能性を追求する、  
市場志向の開発型企業を  
目指しています。

## ◎ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

最初に、本年3月の東日本大震災及び長野県北部の地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、皆様の安全と一刻も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

当社第36期(2010年4月1日から2011年3月31日まで)が終了いたしましたので、事業の概況につきましてご報告申し上げます。

## ◎営業の概況

当連結会計年度における世界経済は、欧州地域や北米地域での景気の持ち直しや新興国地域の成長が見られ、北アフリカ・中東での情勢不安等の不透明要素があったものの緩やかな回復基調が見られました。日本国内においては、著しい円高の進行による悪影響や雇用面での不安の継続などの問題がありましたが、一部には回復の兆候が感じられておりました。しかしながら2011年3月11日に東日本大震災が発生し、今後に大きな不安

## 経営ビジョン

### VISION 1

独自技術を保有し、  
自社ブランド製品を世界に供給する  
「開発型企業」を目指します。

### VISION 2

顧客に満足いただける製品を  
素早く提供する、  
小回りの利いた会社を目指します。

### VISION 3

市場に常に  
「新しさの違い」を提供する  
イノベーターを目指します。

### VISION 4

各人が持っている個性・能力を  
力一杯発揮できる企業風土を  
目指します。

を抱えた年度末を迎えることとなりました。

このような状況の中、当社グループは“仕組みをつくる”をスローガンに掲げ、お客様のオンデマンド・ビジネスをサポートするための施策を積極的に展開いたしました。

具体的施策としまして、主力のSG(サイングラフィックス)市場向けインクジェットプリンタでは、高画質・エントリーモデルと高速・高画質の上位機種を揃えたラインナップによって、先進国地域における買替需要や新興国地域の顧客開拓においてお客様のニーズに応える提案に繋がり、IP(インダストリアルプロダクト)市場向けでは、当該機種群ラインナップの中でも、エントリーマシンUJF-3042の訴求に努め、通年で多くのお客様からの好評を維持し、新たなUV硬化インクを使用したプリントビジネスのサポートを実現できたものと考えております。

その他の取り組みでは、海外生産体制の整備・強化を行い、新興国向けの製品等の強化を図っており、販売体制整備とともに、成長著しい市場への競争力の確保にも努めてまいりました。

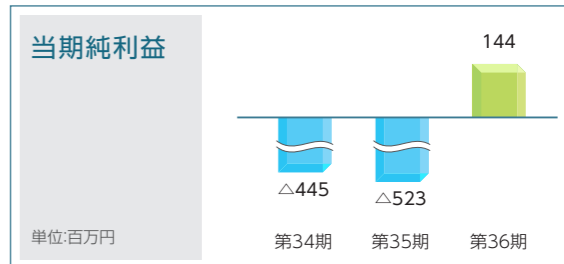
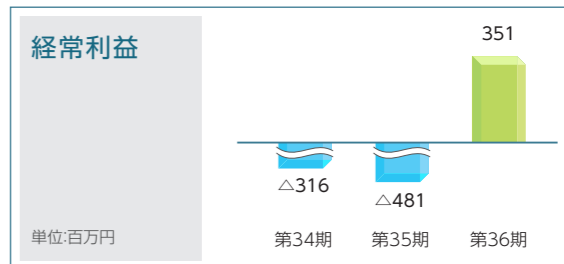
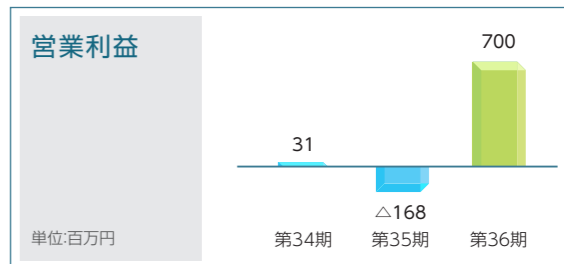
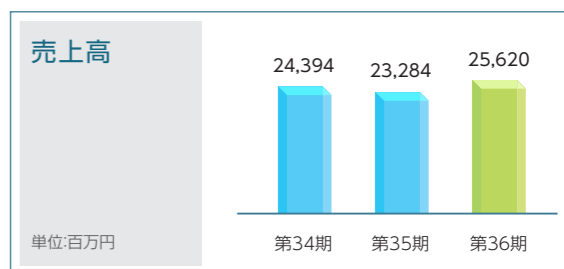
また、東日本大震災によって、当社の仙台営業所において一時営業を見合わせる等の被害を受けましたが、その他地域の設備や従業員の人的被害はなかったため、影響は軽微なものに止まっております。

その結果、当連結会計年度の売上高は256億20百万円(前期比10.0%増)、営業利益は7億円(前期は営業損失1億68百万円)となりましたが、為替相場が円高で推移したことの影響による為替差損が発生したこと等により、経常利益は3億51百万円(前期は経常損失4億81百万円)、当期純利益は1億44百万円(前期は当期純損失5億23百万円)となりました。

なお、配当につきましては、期末配当を1株につき700円とし、中間配当と合わせて年間で1,400円とさせていただきますので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## ◎業績ハイライト(連結)







開発型企業を標榜し、ものづくりにこだわり続け、お客様にご満足いただける製品・サービスを提供してまいります。

代表取締役社長 野口 幹夫

Q 2011年3月期の業績や市場の環境をどう見えていますか？

A 引き続き厳しい環境にありますが、増収により利益を確保しました。

リーマンショック以降の世界中の不況の影響により、厳しい環境が続いています。特に当社グループ製品が活用される広告看板業界を中心とした主力のSG(Sign Graphics)市場では、景気の影響を受けやすく業績への影響も大きくなります。

このような状況においても、当社の主力製品である広告看板向けエントリーマシンJV33シリーズ・CJV30シリー

ズや上位機種の子V5シリーズは引き続きご評価をいただきましたが、円高が進行したことに加えて先進国ではSG市場におけるインクジェットプリンタの普及率が高くなっているため、新興国向けの販売に比べて鈍化が見られるなど、厳しい環境下にあったと考えています。

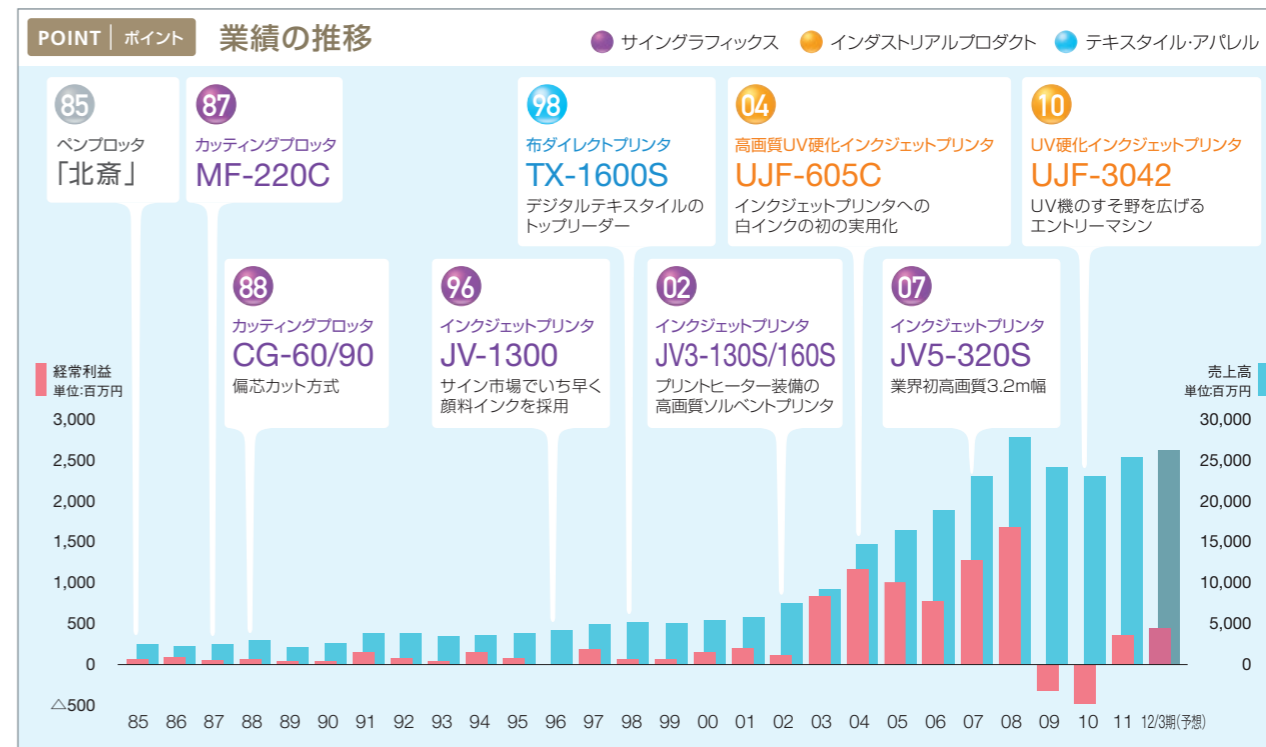
しかしながら、当社グループでは、SG市場で培ったノウハウを活かして、IP(Industrial Products)市場向けやTA(Textiles & Apparel)市場向けにも製品を展開しており、広告看板業界以外でのオンデマンド生産をサポートできるラインナップを揃え、インクのタイプや使用用途の異なるニーズに応えることで、厳しい環境に立ち向かってまいりました。

その結果、新興国エリアでの全体的な売上高の伸びに加え、IP市場向けエントリーモデルのUJF-3042を中心としたUV硬化インクを使用したプリンタに対するご評価をいただき、当社グループの2011年3月期の業績は売上高が前期比10.0%伸び、利益を確保する結果となりました。

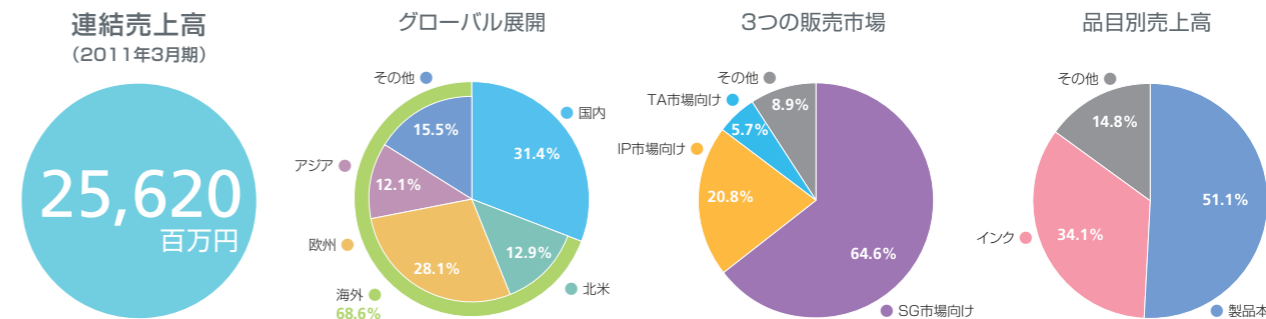
Q 今後の展開に重要なポイントや課題があれば教えてください。

A 環境対応製品の開発やマシン+ノウハウを提案する力を追求します。

世界経済には各種の不透明要素があるものの、各種の生産における少量多品種への対応ニーズは、アナログからデジタルへの流れを今後も一層進めていくものと考えています。そのような中で当社グループは、インクジェット技術を用いたオンデマンドマニファクチャリングのサポートを継続してまいりますが、時代の求める環境への対応を高める新製品の開発やマシンだけではなく、マシン+ノウハウによるお客様の儲けに繋がる提案の訴求力向上が重要と考えております。



POINT | ポイント ミマキエンジニアリングの市場シェア



**Q** 今後の取組の中で、力を入れていくことや  
こだわっていくものがあれば教えてください。

**A** スローガンを『ユーザー視点で取組む』として  
ユーザーサポートに磨きを掛けてまいります。

市場に常に「新しさと違い」を提供するイノベーター集団であり続けることを目指すことに変わりはありませんが、それに加えて「ユーザー視点で取組む」ことに注力したいと考えています。そのためにも、当社グループ製品の全ての関係者(ディストリビューター、ディーラー、製品ユーザーとそのクライアント)からの情報収集力の強化を図ることや、これまでも国内でご評価をいただいているミマキエンジニアリングのユーザーサポートに磨きを掛け、これをワールドワイドに展開することで、顧客満足の向上と固定客づくりにつなげたいと考えております。

**Q** 次期(2012年3月期)の見通しを  
教えてください。

**A** 機種群別、エリア別の戦略で売上高のアップを  
目指します。

国内外共に景気の不安要素がありますが、主力のSG市場向けでは、拡大の見込める新興国エリアにおいては、機能に見合った価格対応による“価値ある安さ”の訴求による顧客開拓、先進国エリアにおいては、ユーザーサポートを中心としたトータルサービスの訴求を行い、お客様の買替需要の獲得を目指します。同時にIP市場向けでは、当社製品の優位性を活かせる工業印刷分野へのデジタル化の提案による顧客開拓を目指し、TA市場向けでは、生産性を向上させる製品と機能性インクを投入し専門チームによる販売促進活動を行います。2012年3月期は、これらの施策により売上高の増収につなげてまいりたいと考えております。

**Q** 新社長としての意気込みなど株主に  
メッセージをお願いします。

**A** これまでのミマキエンジニアリングを継承し、  
更なる発展を目指します。

ミマキエンジニアリングは、ここまで多くの皆様に支えられて歩んできたと考えております。2010年12月、私が社長に就任いたしました。これまでのミマキエンジニアリングを継承しつつ、更なる発展を遂げるために、ユーザーにご満足いただける製品・サービスをお届けしてまいります。そのためには、開発型企業を標榜し、ものづくりにこだわり続けると共に、小回りの利いた会社となれるよう、努力いたすことで今後も皆様の期待に応えてまいりたいと考えております。株主の皆様には、これからも長期的なパートナーとしてご支援いただけると幸いです。



TOPIC 01

スーパーワイドフォーマット  
インクジェットプリンタ  
JV34-260



2011年3月、エントリーマシンでありながら高機能とご評価いただき、世界中の屋外サイン製作現場で活用されている当社の主力商品であるJV33シリーズの特長をそのままに、プリント速度を大きく向上させたJV34-260を発売いたしました。JV34-260は、最大2.6m幅のロールメディアに対応し、AMF(Auto Media Feeder:自動繰出し/巻取り装置)の標準装備や大容量インクへの対応も可能にしており、一つ上のクラスのマシンとして屋外サイン製作のお客様をサポートしてまいります。



TOPIC 03

地域の皆様との交流:  
第3回ミマキまつりを開催



日頃より様々な関わりのある地域の皆様に感謝の気持ちを表すとともに、当社の事業・製品の紹介をしながら楽しく触れ合うことを目的とした「第3回ミマキまつり」を2010年10月30日に開催いたしました。当日は、あいにくの天候となり、屋外のイベントを一部中止するなどご来場いただいた皆様にご迷惑をおかけした面もございましたが、多くの皆様に笑顔と激励をいただき、共に楽しい1日を過ごすことができました。

TOPIC 02

2010年7月 中国にて  
『上海国際広告機材技術展』に出展



2010年7月7日から10日まで中国の上海で開催された「上海国際広告機材技術展」に出展いたしました。経済発展の著しい中国での展示会は活気にあふれており、UV硬化インクジェットプリンタラインナップの中から、高速・高画質UJF-706とエントリーマシンのUJF-3042を中心にデモを行い、製品の紹介をいたしました。多くの皆様にミマキエンジニアリングのUV硬化インクジェットプリンタの魅力をお伝えできました。





1985-1995

1996 1997 1998 1999

2000

2001

2002

2003

2004

2005

2006

2007

2008

2009

2010

2011

## Drafting Plotter ドラフティングプロッタ

- 1985
  - 2月 MF-120 A2フラットペンプロッタ「北斎」
  - 7月 MG-110 A1縦型ペンプロッタ「北斎」
- 1986
  - 4月 MX-11/10 サーボ方式縦型ペンプロッタ
- 1988
  - 7月 MX-11/10P 鉛筆プロッタ
- 1989
  - 5月 MR-11 サーマルプロッタ
- 1991
  - 4月 MX-760/790 高速鉛筆プロッタ

## Cutting Plotter カッティングプロッタ

- 1987
  - 3月 MF-220C A2フラットカッティングプロッタ
  - 12月 CF-70 A1フラットベッドカッティングプロッタ
- 1988
  - 6月 CG-45 デスクトップカッティングプロッタ
  - 10月 CG-60/90 海外向け縦型カッティングプロッタ
  - 11月 CG-90AP A1パレル用型紙カッター
- 1989
  - 10月 CG-90SD 縦型カッティングプロッタ
- 1990
  - 1月 CG-120 ロール自動送り付カッティングプロッタ
- 1991
  - 6月 MC-300S 卓上カッティングプロッタ
  - 9月 CF-120 120cm幅フラットベッドカッティングプロッタ
- 1992
  - 1月 CG-50 高速カッティングプロッタ
  - 11月 CG-100SD 高速カッティングプロッタ
  - 12月 MI POP POP作成システム
- 1993
  - 2月 HF-500 熱ペンカッティングプロッタ
  - 3月 ME-500 彫刻機
- 1994
  - 1月 CG-6/9/12 海外向けローコストカッティングプロッタ
  - 1月 Vector Link PS対応カッティングソフトウェア (MacOS)
  - 1月 図作 墓石設計支援システム
  - 4月 NC-5 モテリングマシン
  - 7月 My Brain 彫刻システム
  - 8月 CG-51/61/101/121 ローコストカッティングプロッタ
- 1995
  - 1月 CG-100AP 1m幅Aパレル用型紙カッター
  - 3月 My Brain Vehicle カーフィルム用カッティングシステム
  - 5月 CG60/100/130EX トンボセンサー付カッティングプロッタ
  - 6月 CFR-1220 レシプロカッター
  - 10月 CAM LINK カットデータ変換・出カソフトウェア
  - 11月 CF-0912/1215 大型フラットベッドカッティングプロッタ
  - 12月 CG-60St ローエンドカッティングプロッタ

- 1993
  - 1月 MX-340/360/390 ローコスト鉛筆プロッタ
  - 11月 MR-1600 LED方式プロッタA1版
  - 1994
    - 5月 MR-1900 LED方式プロッタA0版
  - 1995
    - 3月 JP-560/590 モノクロインクジェットプロッタ

## Ink-jet Printer インクジェットプリンタ

- 12月 JP-660/690C フルカラーインクジェットプロッタ
- 4月 JV2-130 6色顔料インクフルカラーインクジェットプリンタ
- 11月 JV2-180 大型カラーインクジェットプリンタ
- 10月 JV-1300 水性顔料インクフルカラーインクジェットプリンタ
- 10月 TX-1600S テキスタイル用インクジェットプリンタ
- 11月 TX Link テキスタイル用ソフトウェアRIP
- 10月 Raster Link PS2対応ソフトウェアRIP

- 6月 JV4-130/160/180 大型フルカラーインクジェットプリンタ
- 8月 TX2-1600 テキスタイル用インクジェットプリンタ
- 9月 JV3-130S/160S ソルベントインクジェットプリンタ
- 10月 Raster Link Pro PS3対応ソフトウェアRIP

- 1月 DM2-1810 大型フラットベッドインクジェットプリンタ
- 3月 UJF-605C フラットベッドUV硬化インクジェットプリンタ
- 3月 UJV-110 ロールタイプUV硬化インクジェットプリンタ
- 4月 JV3-250SP 超ワイドソルベントインクジェットプリンタ
- 6月 JV3-160SP ソルベントインクジェットプリンタ
- 10月 JV3-75SP II / 130SP II ソルベントインクジェットプリンタ
- 10月 Tx3-1600 テキスタイル用インクジェットプリンタ

- 3月 GP-604D 抜染液対応インクジェットプリンタ
- 4月 UJF-605R ロールタイプUV硬化インクジェットプリンタ
- 5月 JV3-250SPF ソルベントインクジェットプリンタ
- 8月 Raster Link Pro II PS3対応ソフトウェアRIP
- 11月 DS-1600/1800 ダイレクト昇華プリンタ
- 12月 JV3-130SL ソルベントインクジェットプリンタ
- 4月 CG-160FX 高速トンボセンサー付大型カッティングプロッタ
- 6月 CG-130FX 高速トンボセンサー付カッティングプロッタ
- 10月 CG-75ML+ JV3-75SP II プリント&カッティングユニット
- 12月 CF2シリーズ フラットベッドカッティングプロッタ

- 1月 Mimaki Profile Master カラーマネジメントシステム
- 1月 UJF-605C II フラットベッドUV硬化インクジェットプリンタ
- 8月 JV5-320S グランドフォーマットソルベントインクジェットプリンタ
- 6月 JV5-130S/160S 超高速ソルベントインクジェットプリンタ
- 12月 JF-1610/1631 大型フラットベッドUV硬化インクジェットプリンタ
- 10月 CG-60SR デスクトップ型カッティングプロッタ
- 11月 CG-60SL 海外向け低価格デスクトップ型カッティングプロッタ

- 1月 IPF-1610B/1610B-U 産業用フラットベッドUV硬化インクジェットプリンタ
- 7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム
- 8月 JV33-130/160 ソルベントインクジェットプリンタ
- 8月 UJF-605R II ロールタイプUV硬化インクジェットプリンタ
- 9月 Raster Link Pro III / IP III / TA III PS3対応ソフトウェアRIP
- 10月 CG-60SR デスクトップ型カッティングプロッタ
- 3月 CG-75/130/160FX II 高精度・高機能マルチカッティングプロッタ

- 2月 JV33-260 超ワイドソルベントインクジェットプリンタ
- 2月 TPC-1000 スポーツAパレル向けプリンタカッター
- 2月 TS3-1600 スポーツAパレル向け昇華転写プリンタ
- 2月 TS5-1600AMF スポーツAパレル向け昇華転写プリンタ
- 4月 Raster Link Pro5 SG/IP/TA PS3対応ソフトウェアRIPカッティングソフトウェア
- 5月 JFX-1631 大型フラットベッドLED方式UV硬化インクジェットプリンタ
- 10月 Tx400-1800D テキスタイル用インクジェットプリンタ
- 12月 UJF-706 フラットベッドUV硬化インクジェットプリンタ

- 1月 JV5-320DS グランドフォーマットダイレクト昇華/昇華転写プリンタ
- 3月 JV34-260 スーパーワイドフォーマットインクジェットプリンタ
- 2月 UJF-3042 LED方式UV硬化フラットベッドインクジェットプリンタ
- 2月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイルインクジェットプリンタ
- 11月 JFX-1631plus LED方式UV硬化大型フラットベッドインクジェットプリンタ
- 11月 JFX-1615plus LED方式UV硬化大型フラットベッドインクジェットプリンタ

## 連結貸借対照表(要旨)

科目 単位:百万円	前期 2010年3月31日現在		当期 2011年3月31日現在	
	資産の部			
流動資産	14,223		15,231	
固定資産	7,907		7,124	
有形固定資産	6,152		5,734	
無形固定資産	485		323	
投資その他の資産	1,269		1,065	
資産合計	22,130		22,355	
負債の部				
流動負債	12,874		13,003	
固定負債	2,898		3,130	
負債合計	15,773		16,134	
純資産の部				
株主資本	6,804		6,864	
資本金	2,015		2,015	
資本剰余金	1,903		1,905	
利益剰余金	3,086		3,136	
自己株式	△ 199		△ 192	
その他の包括利益累計額	△ 472		△ 678	
新株予約権	25		35	
純資産合計	6,357		6,221	
負債純資産合計	22,130		22,355	

## 連結損益計算書(要旨)

科目 単位:百万円	前期 自 2009年4月1日 至 2010年3月31日		当期 自 2010年4月1日 至 2011年3月31日	
	売上高	23,284		25,620
売上原価	13,562		14,980	
売上総利益	9,722		10,640	
販売費及び一般管理費	9,890		9,939	
営業利益又は損失(△)	△ 168		700	
営業外収益	49		66	
営業外費用	362		415	
経常利益又は損失(△)	△ 481		351	
特別利益	20		19	
特別損失	114		65	
税金等調整前当期純利益又は純損失(△)	△ 575		305	
法人税、住民税及び事業税	34		48	
法人税等還付税額	-		△ 29	
法人税等調整額	△ 87		141	
当期純利益又は純損失(△)	△ 523		144	

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科目 単位:百万円	前期 自 2009年4月1日 至 2010年3月31日		当期 自 2010年4月1日 至 2011年3月31日	
	営業活動によるキャッシュ・フロー	2,083		△ 184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 698		△ 508	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,626		869	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 26		△ 71	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,268		105	
現金及び現金同等物の期首残高	3,550		2,282	
現金及び現金同等物の期末残高	2,282		2,388	

## 連結株主資本等変動計算書(要旨)

当期(自2010年4月1日 至2011年3月31日)

単位:百万円	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
2010年3月31日残高	2,015	1,903	3,086	△ 199	6,804	△ 4	△ 468	△ 472	25	6,357
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 93		△ 93					△ 93
当期純利益			144		144					144
新株予約権の行使		1		7	8					8
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△ 2	△ 203	△ 205	9	△ 195
連結会計年度中の変動額合計	-	1	50	7	59	△ 2	△ 203	△ 205	9	△ 135
2011年3月31日残高	2,015	1,905	3,136	△ 192	6,864	△ 6	△ 672	△ 678	35	6,221

※全ての記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社の概況(2011年3月31日現在)

商号	株式会社ミマキエンジニアリング
設立	1975年8月
資本金	20億1,516万円
本社・工場	長野県東御市滋野乙2182-3 0268(64)2281(代表)
従業員	連結889名/単体541名
事業内容	コンピュータ周辺機器及び ソフトウェアの開発・製造・販売
取引銀行	株式会社八十二銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行

## 役員(2011年6月29日現在)

代表取締役会長	池田 明
代表取締役社長	野口 幹夫
取締役副社長	小林 久之
専務取締役	藤田 正秋
常務取締役	佐金 榮
取締役	木村 信行
取締役	杉本 義郎
取締役相談役	田中 規幸
常勤監査役	土屋 理義
監査役	今井 征芳
監査役	岩下 智和
監査役	土屋 幸夫

## 株式の状況(2011年3月31日現在)

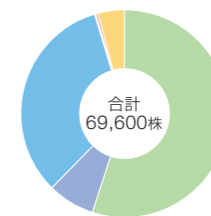
発行可能株式総数	200,400株
発行済株式の総数	69,600株
株主数	2,279名

### 大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社池田ホールディングス	10,500	15.09
ミマキエンジニアリング従業員持株会	6,410	9.21
田中 規幸	6,250	8.98
有限会社田中企画	6,000	8.62
東京中小企業投資育成株式会社	3,810	5.47
池田 明	2,121	3.05
株式会社八十二銀行	2,100	3.02
アヴァシス株式会社	1,800	2.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,406	2.02
田中 芳子	1,200	1.72

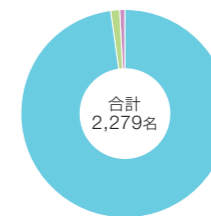
(注)当社は自己株式2,884株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

## 所有者別株式分布状況



個人その他	38,284株	55.01%
金融機関	5,093株	7.32%
その他の法人	22,952株	32.98%
外国法人等	134株	0.19%
金融商品取引業者	253株	0.36%
自己株式	2,884株	4.14%

## 所有株数別株主分布状況



1株以上100株未満	2,234名	98.03%
100株以上500株未満	29名	1.27%
500株以上	16名	0.70%